

読んでほしいな。

ティーンズコーナー 新着図書10月分

新しく入った本の中から
ピックアップして紹介します



これが目じるし↑

【ベルリン1945 上下 はじめての春】

クラウス・コルドン/著 酒寄進一/訳 岩波書店 943/コル/1 943/コル/2
繰り返される空襲とその後の市街戦により、街は容赦なく破壊された。生き残った人びとは新しい生き方を模索するが、長く続いたナチスの支配と戦争は、街にも人の心にも深い傷を残して……。ドイツの敗戦とその後の混乱をナチス体制下で育った少女の目線で見つづる、大河群像劇完結編。

【僕たちはまだ、仕事のことを何も知らない】

各務展生/原案 系貫律/マンガ 木平木綿/構成 学研プラス 377.9/カ
「大人になったら、どんな仕事にも就けるはず！」……そう思っていた小学生たちも、今や大学生。しかし現実には甘くなかった。3人の大学生たちの「就職活動」を通して、仕事・会社選び、働くことの意味を伝える物語。

【「物理・化学」の法則・原理・公式がまとめてわかる事典】

涌井貞美/著 ベレ出版 420/ワ
中学までの理科で出てきたパスカル、アルキメデス、フック……それぞれの原理、法則は覚えていますか？ この本では理科から高校レベルまでの物理・化学に登場する法則・原理・公式を身近な話に例えながら丁寧に解説していきます。

【わけがわかる中学英語】学研プラス/編 学研プラス 830/ワ

英語を学び進めるにつれて感じる英語に対する「なぜ」。その疑問を「語」「文」「文化」の3つの視点で楽しく解説。これまでは丸暗記していた英単語や英文法の「理由」を考えることで、丸暗記にはない驚きや納得感を得られる！冊！

読みたかった本がある…
…かもしれない
《ティーンズコーナー》
をのどきに来てね。